

世界中の養鶏業に莫大な経済的被害を及ぼしている高病原性鳥インフルエンザの流行が長年にわたって続いており、人への偶発的感染を引き金に新たなインフルエンザパンデミックの発生も危惧されている。現在の摘発・淘汰という受動的な政策では鳥インフルエンザは永久に制御できない。私たちは、**鳥インフルエンザの完全制圧を目指した人工改変型弱毒生ワクチンの開発**を目的に研究を進めている。日本発の新奇鳥インフルエンザワクチンがもたらすグローバルな波及効果は論を俟たない。

